

I 施設の概要

施設名	道路				
所在地					
所管部署	道路公園課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築 増改築① 増改築②				
竣工年月日			常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日			職員数		
構造			階層		
面積	敷地面積		1,233,355㎡		
	延床面積		-		
設置目的・経緯	道路網の整備を図ることにより、街づくりの骨格となるとともに、交通の発達に寄与し、公共の福祉を増進する。				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	道路法				
駐車場の状況	無	バリアフリー	● エレベーター	○ だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・道路 : 197,822m ・管理通路 : 7,775m ・認定外 : 5,532m 					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	-				
	休日	-				
利用者数等		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度(見込み)
その他		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度(見込み)

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			H27年度	H28年度	差額	勘定科目			H27年度	H28年度	差額
	H27年度	H28年度	差額				H27年度	H28年度	差額			
行政コスト計算書	給与関係費	-	0	-	地方税等	-	0	-				
	物件費	-	236,854	-	国庫支出金	-	19,839	-				
	維持補修費	-	319,732	-	都支出金	-	8,988	-				
	扶助費	-	0	-	分担金及び負担金	-	0	-				
	補助費等	-	5,395	-	使用料及び手数料	-	0	-				
	減価償却費	-	71,022	-	その他	-	551	-				
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-	行政収入合計(a)	-	29,378	-				
	賞与・退職給与引当金繰入額	-	0	-	行政収支差額(a)-(b)=(c)	-	▲794,431	-				
	その他行政費用	-	190,806	-	金融収支差額(d)	-	▲1,728	-				
	行政費用合計(b)	-	823,809	-	通常収支差額(c)+(d)=(e)	-	▲796,159	-				
特別費用(g)	-	0	-	特別収入(f)	-	184,452	-					
特別収支差額(f)-(g)=(h)	-	184,452	-	当期収支差額(e)+(h)	-	▲611,707	-					
貸借対照表	勘定科目			H27年度	H28年度	差額	勘定科目			H27年度	H28年度	差額
	流動資産						流動負債					
	収入未済	-	597	-	還付未済金	-	0	-				
	不納欠損引当金	-	0	-	特別区債	-	9,582	-				
	その他の流動資産	-	0	-	賞与引当金	-	0	-				
	有形固定資産	-	185,326,280	-	その他の流動負債	-	0	-				
	土地	-	174,710,174	-	固定負債	-	137,700	-				
	建物	-	0	-	特別区債	-	137,700	-				
	建物減価償却累計額	-	0	-	退職給与引当金	-	0	-				
	工作物等	-	21,975,569	-	その他の固定負債	-	0	-				
工作物等減価償却累計額	-	▲743,356	-	負債の部合計	-	147,282	-					
無形固定資産	-	0	-	正味財産	-	185,193,933	-					
建設仮勘定	-	14,338	-	正味財産の部合計	-	185,193,933	-					
その他の固定資産	-	0	-	負債及び正味財産の部合計	-	185,341,215	-					
資産の部合計	-	185,341,215	-									
備考	行政費用では、物件費として委託料が、また維持補修費として工事請負費が多くかかっている。											

	指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-	3.4	-
	管理面積1㎡当たり年間コスト(円)	-	-	-	668	-
	区民1人当たり年間コスト(円)	-	-	-	3,864	-
	1日当たりコスト(円)	-	-	-	2,257,011	-
	区道1m当たりコスト(円)	-	-	-	3,902	-

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
		道路延長(m)	目標値 -	-	-	-
		実績値 197,667	197,667	197,667	197,822	197,822
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他()					
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
現状・課題	<p>○平成26年度に実施した道路ストック総点検の結果を踏まえ、危険な箇所については既に対応が完了しているが、引き続き損傷や陥没等、道路における機能不全の早期発見に努めていく必要がある。</p> <p>○路面下で発生している空洞が原因となり、道路陥没が発生することで、重大な事故に繋がるほか、災害時には避難路としての機能や災害救援活動への影響が懸念される。</p> <p>○都市計画道路については、整備率58.1%で、近年は変動のない状況となっており、整備箇所周辺の建物状況や防災面での緊急性等から優先順位を設定して取り組む必要がある。</p> <p>○無電柱化を推進する必要がある。</p>					
課題に対する現時点での考え	<p>○道路ストック総点検で確認された不具合については、引き続き、危険度の高いものから計画的に補修を実施する。</p> <p>○路面下空洞については、平成29年度において調査を実施し、道路の安全性を確保する。</p> <p>○都市計画道路の整備は、現状を見極めたうえで、防災街づくりや安全で快適な都市空間の創出等の観点から、優先順位を定めて計画的に実施する。</p> <p>○無電柱化整備方針の策定を検討する。</p>					
議会、利用者等からの意見	<p>○平成25年1定 都市計画道路補助193号線の着手について</p> <p>○平成27年9月決特 無電柱化の推進について</p> <p>○平成29年2月予特 道路下空洞調査について</p>					

I 施設の概要

施設名	橋梁				
所在地	3か所				
所管部署	道路公園課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築 増改築① 増改築②				
竣工年月日			常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日			職員数		
構造			階層		
面積	敷地面積				
	延床面積				
設置目的・経緯	人の移動や物資の輸送のため、鉄道を跨いで架橋する。				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	道路法				
駐車場の状況	無	バリアフリー	● エレベーター	○ だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	● 点字ブロック	○ スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-			期間	-	から
						-	まで
事業内容	・第二日暮里跨線道路橋：昭和41年架橋 橋長 52.50m 幅員 5.0m プレートガーダー橋 ・下御隠殿坂跨線道路橋：平成 7年架橋 橋長 91.98m 幅員 14.2m ラーメン橋 ・紅葉坂跨線人道橋：昭和 3年架橋 橋長106.60m 幅員 4.0m I形桁橋						
対象者	一般区民他						
運営時間等	運営時間	-					
	休日	-					
利用者数等		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度(見込み)	
その他		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度(見込み)	

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			H27年度	H28年度	差額	勘定科目			H27年度	H28年度	差額
	行政費用	行政収入	特別費用				行政収入	特別収入				
行政コスト計算書	給与関係費	-	0	-	-	地方税等	-	0	-	-	-	
	物件費	-	2,544	-	-	国庫支出金	-	0	-	-	-	
	維持補修費	-	2,077	-	-	都支出金	-	0	-	-	-	
	扶助費	-	0	-	-	分担金及び負担金	-	0	-	-	-	
	補助費等	-	0	-	-	使用料及び手数料	-	0	-	-	-	
	減価償却費	-	65,751	-	-	その他	-	0	-	-	-	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-	-	行政収入合計(a)	-	0	-	-	-	
	賞与・退職給与引当金繰入額	-	0	-	-	行政収支差額(a)-(b)=(c)	-	▲ 70,372	-	-	-	
	その他行政費用	-	0	-	-	金融収支差額(d)	-	0	-	-	-	
	行政費用合計(b)	-	70,372	-	-	通常収支差額(c)+(d)=(e)	-	▲ 70,372	-	-	-	
特別費用(g)	-	0	-	-	特別収入(f)	-	0	-	-	-		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	-	0	-	-	当期収支差額(e)+(h)	-	▲ 70,372	-	-	-		
貸借対照表	勘定科目			H27年度	H28年度	差額	勘定科目			H27年度	H28年度	差額
	流動資産	収入未済	-	0	-	流動負債	-	0	-	-	-	
		不納欠損引当金	-	0	-	還付未済金	-	0	-	-	-	
		その他の流動資産	-	0	-	特別区債	-	0	-	-	-	
	有形固定資産	-	2,477,102	-	-	賞与引当金	-	0	-	-	-	
		土地	-	0	-	その他の流動負債	-	0	-	-	-	
		建物	-	0	-	固定負債	-	0	-	-	-	
		建物減価償却累計額	-	0	-	特別区債	-	0	-	-	-	
		工作物等	-	6,368,795	-	退職給与引当金	-	0	-	-	-	
		工作物等減価償却累計額	-	▲ 1,414,591	-	その他の固定負債	-	0	-	-	-	
無形固定資産	-	0	-	-	負債の部合計	-	0	-	-	-		
建設仮勘定	-	0	-	-	正味財産	-	2,477,102	-	-	-		
その他の固定資産	-	0	-	-	正味財産の部合計	-	2,477,102	-	-	-		
資産の部合計	-	2,477,102	-	-	負債及び正味財産の部合計	-	2,477,102	-	-	-		
備考	行政費用では、減価償却費がそのほとんどを占めている。											

	指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-	22.2	-
	区民1人当たり年間コスト(円)	-	-	-	330	-
	1日当たりコスト(円)	-	-	-	192,800	-

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: 荒川区橋梁長寿命化修繕計画)						
目標指標	指標名・単位	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)	
	目標値 実績値						
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()						
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無						
現状・課題	<p>○紅葉坂跨線人道橋</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化が進み、バリアフリー化にも対応していない。 <p>○橋梁全般</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化及びそれに伴う維持管理費の増大に対応する必要がある。 ・跨線道路橋は、鉄道営業路線上空を跨いでおり、補修工事を行うには、莫大な経費と工事期間が必要となる。 						
課題に対する現時点での考え	<p>○紅葉坂跨線人道橋</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー化の一環として、エレベーターの設置を検討していく。 <p>○橋梁全般</p> <ul style="list-style-type: none"> ・従来の事後保全型の維持管理から、予防保全型の維持管理へ転換を図る。 ・跨線道路橋については、鉄道事業者と十分に協議を行い、計画的な補修を検討していく。 						
議会、利用者等からの意見	<p>○平成27年度11月会議 紅葉坂跨線人道橋の架替について</p> <p>○平成28年度2月会議 紅葉坂跨線人道橋の整備について</p>						

I 施設の概要

施設名	荒川自然公園				
所在地	荒川八丁目25番3号				
所管部署	道路公園課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和47~49年	136,160		
	増改築①	昭和52~53年	306,580		
増改築②	平成3~4年	937,300			
竣工年月日			常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和49年4月26日		職員数	23	0
構造			階層		
面積	敷地面積	61,068㎡			
	延床面積	-			
設置目的・経緯	周辺環境を改善するため、三河島処理場(現三河島水再生センター)を覆蓋して公園を整備。				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区立自然公園条例				
駐車場の状況	無	バリアフリー	●エレベーター	●だれでもトイレ	
駐輪場の状況	有	対応状況	●点字ブロック	●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	委託	株式会社富士植木	期間	平成28年4月1日 平成31年3月31日	から まで	
事業内容	維持管理、施設利用許可、利用案内、植栽管理、動物等管理、園内巡視、施設等保守管理、昇降機管理、修繕、備品管理、利用促進、腐葉土維持管理、ホテル観賞用施設設置・撤去					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前7時~午後5時(季節・区域において異なる)				
	休日	毎月第1・第3木曜日、年末年始(12月29日~翌年1月3日)				
利用者数等		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度(見込み)
	交通園年間利用者数(人)	132,217	239,886	222,622	197,622	190,000
	庭球場年間利用者数(人)	32,450	31,503	33,255	30,305	30,000
	野球場年間利用者数(人)	4,310	4,666	4,905	4,251	4,000
その他		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度(見込み)
	年間団体利用件数(件)	-	-	132	117	120

III 財務諸表

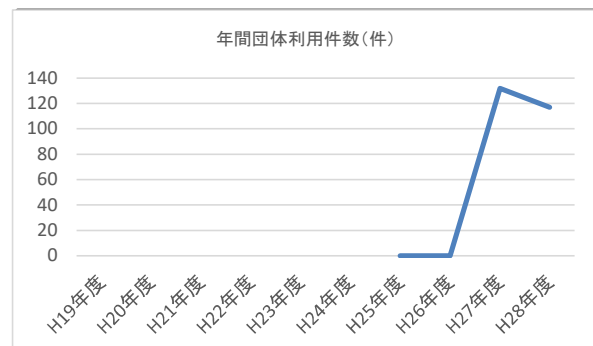
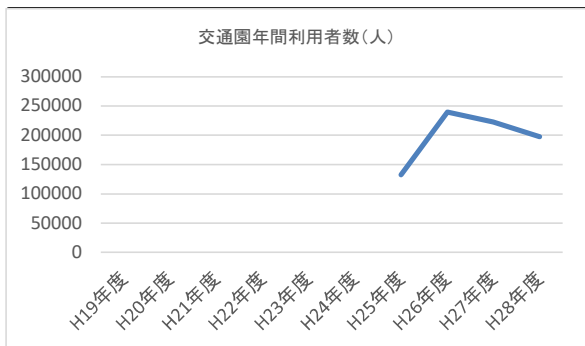
(単位:千円)

	勘定科目			H27年度	H28年度	差額	勘定科目			H27年度	H28年度	差額
	行政費用	行政収入	特別費用				行政収入	特別収入				
行政コスト計算書	給与関係費	-	0	-	-	地方税等	-	0	-	-	-	
	物件費	-	69,522	-	-	国庫支出金	-	0	-	-	-	
	維持補修費	-	1,433	-	-	都支出金	-	0	-	-	-	
	扶助費	-	0	-	-	分担金及び負担金	-	0	-	-	-	
	補助費等	-	36	-	-	使用料及び手数料	-	9,254	-	-	-	
	減価償却費	-	9,806	-	-	その他	-	0	-	-	-	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-	-	行政収入合計(a)	-	9,254	-	-	-	
	賞与・退職給与引当金繰入額	-	0	-	-	行政収支差額(a)-(b)=(c)	-	▲75,771	-	-	-	
	その他行政費用	-	4,228	-	-	金融収支差額(d)	-	0	-	-	-	
	行政費用合計(b)	-	85,025	-	-	通常収支差額(c)+(d)=(e)	-	▲75,771	-	-	-	
特別費用(g)	-	0	-	-	特別収入(f)	-	0	-	-	-		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	-	0	-	-	当期収支差額(e)+(h)	-	▲75,771	-	-	-		
貸借対照表	勘定科目			H27年度	H28年度	差額	勘定科目			H27年度	H28年度	差額
	流動資産	収入未済	-	0	-	流動負債	-	0	-	-	-	
		不納欠損引当金	-	0	-	還付未済金	-	0	-	-	-	
		その他の流動資産	-	0	-	特別区債	-	0	-	-	-	
	有形固定資産	-	94,811	-	-	賞与引当金	-	0	-	-	-	
		土地	-	0	-	その他の流動負債	-	0	-	-	-	
		建物	-	215,909	-	固定負債	-	0	-	-	-	
		建物減価償却累計額	-	▲130,843	-	特別区債	-	0	-	-	-	
		工作物等	-	838,751	-	退職給与引当金	-	0	-	-	-	
		工作物等減価償却累計額	-	▲829,006	-	その他の固定負債	-	0	-	-	-	
無形固定資産	-	0	-	-	負債の部合計	-	0	-	-	-		
建設仮勘定	-	0	-	-	正味財産	-	94,811	-	-	-		
その他の固定資産	-	0	-	-	正味財産の部合計	-	94,811	-	-	-		
資産の部合計	-	94,811	-	-	負債及び正味財産の部合計	-	94,811	-	-	-		
備考	行政費用では、物件費として委託料が多くかかっている。											

指標		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-	91.0	-
	管理面積1㎡当たり年間コスト(円)	-	-	-	1,392	-
	区民1人当たり年間コスト(円)	-	-	-	399	-
	1日当たりコスト(円)	-	-	-	253,806	-

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
	目標値 実績値					
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他()					
管理形態の変更の推移	● 有 (変更内容: 平成19年度:直営から業務委託に変更) ○ 無					
現状・課題	○老朽化した施設について、機能回復及び安全性の確保を図る必要がある。 ○バリアフリー化していないトイレのバリアフリー化について検討する。					
課題に対する現時点での考え	○施設の定期点検に基づき、緊急性や重要性の高い施設を計画的に更新していく。 ○東京都下水道局と連携を図りながら、当該施設の拡幅について検討していく。					
議会、利用者等からの意見	○平成25年2月予特 バリアフリーに対応したトイレについて ○平成28年9月決特 公衆・公園トイレの改修について					



I 施設の概要

施設名	その他公園				
所在地	34か所				
所管部署	道路公園課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築				
	増改築①				
	増改築②				
竣工年月日			常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日			職員数		
構造			階層		
面積	敷地面積		95,142㎡		
	延床面積				
設置目的・経緯	人々のレクリエーションの空間の提供、良好な都市景観の形成、都市環境の改善、都市の防災性の向上等を図る。				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	都市公園法・荒川区立公園条例				
駐車場の状況	無	バリアフリー	○エレベーター	●だれでもトイレ	
駐輪場の状況	有	対応状況	●点字ブロック	●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-		期間	-	から
					-	まで
事業内容	園内の清掃、樹木の剪定、遊具の安全点検及び修繕、電気施設の保守、その他施設の維持					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	-				
	休日	-				
利用者数等		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度(見込み)
その他		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度(見込み)
	整備箇所数(累計)	31	31	32	34	34

III 財務諸表

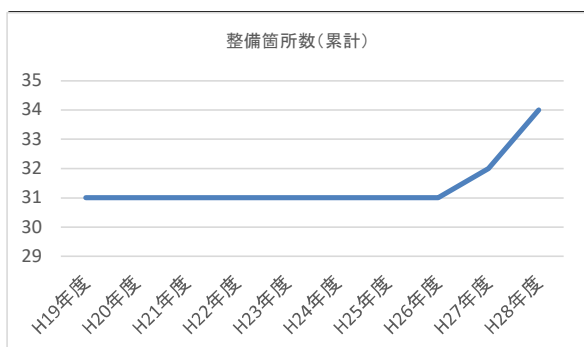
(単位:千円)

	勘定科目			H27年度	H28年度	差額	勘定科目			H27年度	H28年度	差額
	行政費用	行政収入	特別費用				行政収入	特別収入				
行政コスト計算書	給与関係費	-	0	-	0	-	地方税等	-	0	-	-	
	物件費	-	162,417	-	162,417	-	国庫支出金	-	0	-	-	
	維持補修費	-	10,063	-	10,063	-	都支出金	-	0	-	-	
	扶助費	-	0	-	0	-	分担金及び負担金	-	0	-	-	
	補助費等	-	746	-	746	-	使用料及び手数料	-	0	-	-	
	減価償却費	-	31,977	-	31,977	-	その他	-	0	-	-	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-	0	-	行政収入合計(a)	-	0	-	-	
	賞与・退職給与引当金繰入額	-	0	-	0	-	行政収支差額(a)-(b)=(c)	-	▲341,650	-	-	
	その他行政費用	-	136,447	-	136,447	-	金融収支差額(d)	-	▲738	-	-	
	行政費用合計(b)	-	341,650	-	341,650	-	通常収支差額(c)+(d)=(e)	-	▲342,388	-	-	
特別費用(g)	-	0	-	0	-	特別収入(f)	-	0	-	-		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	-	0	-	0	-	当期収支差額(e)+(h)	-	▲342,388	-	-		
貸借対照表	勘定科目			H27年度	H28年度	差額	勘定科目			H27年度	H28年度	差額
	流動資産	収入未済	-	0	-	0	流動負債	-	24,400	-	24,400	
		不納欠損引当金	-	0	-	0	還付未済金	-	0	-	0	
		その他の流動資産	-	0	-	0	特別区債	-	24,400	-	24,400	
	有形固定資産	-	19,523,274	-	19,523,274	-	賞与引当金	-	0	-	0	
		土地	-	19,103,741	-	19,103,741	その他の流動負債	-	0	-	0	
		建物	-	356,073	-	356,073	固定負債	-	24,400	-	24,400	
		建物減価償却累計額	-	▲167,527	-	▲167,527	特別区債	-	24,400	-	24,400	
		工作物等	-	1,480,778	-	1,480,778	退職給与引当金	-	0	-	0	
		工作物等減価償却累計額	-	▲1,249,791	-	▲1,249,791	その他の固定負債	-	0	-	0	
無形固定資産	-	0	-	0	0	負債の部合計	-	48,800	-	48,800		
建設仮勘定	-	0	-	0	0	正味財産	-	19,481,924	-	19,481,924		
その他の固定資産	-	7,450	-	7,450	7,450	正味財産の部合計	-	19,481,924	-	19,481,924		
資産の部合計	-	19,530,724	-	19,530,724	19,530,724	負債及び正味財産の部合計	-	19,530,724	-	19,530,724		
備考	行政費用では、物件費として委託料が多くかかっている。											

	指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-	77.2	-
	管理面積1㎡当たり年間コスト(円)	-	-	-	3,591	-
	区民1人当たり年間コスト(円)	-	-	-	1,602	-
	1日当たりコスト(円)	-	-	-	936,027	-
	1か所当たり年間コスト(円)	-	-	-	10,048,529	-

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
	公園・児童遊園面積(ha)	目標値 -	-	-	-	-
		実績値 43	43	43	43	43
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
現状・課題	<p>○「荒川区花と緑の基本計画」で掲げている公園等面積55.2haを目指し、公園等面積を着実に増加させてきているが、引き続き目標達成を図るため整備を続ける必要がある。</p> <p>○老朽化した施設について、機能回復及び安全性の確保を図る必要がある。</p> <p>○バリアフリー化していないトイレのバリアフリー化について検討する。</p>					
課題に対する現時点での考え	<p>○公園等面積の整備目標達成に向けて、都市計画公園の整備を着実に実施するとともに、防災や防犯の観点をもって、地域バランスを考慮しつつ、更なる用地の確保に努める。</p> <p>○施設の定期点検に基づき、緊急性や重要性の高い施設を計画的に更新していく。</p>					
議会、利用者等からの意見	<p>○平成27年度11月会議 ドッグランの設置について</p> <p>○平成28年度6月会議 ボール遊びができる公園について</p> <p>○平成28年度9月決特 公衆・公園トイレの改修について</p>					



I 施設の概要

施設名	児童遊園				
所在地	73か所				
所管部署	道路公園課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築				
	増改築①				
	増改築②				
竣工年月日			常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日			職員数		
構造			階層		
面積	敷地面積		35,500㎡		
	延床面積		-		
設置目的・経緯	児童に健全な遊び場を提供し、その健康を増進するとともに情操を豊かにする。				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区立児童遊園条例				
駐車場の状況	無	バリアフリー	○ エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	有	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から	
				-	まで	
事業内容	園内の清掃、樹木の剪定、遊具の安全点検及び修繕、電気施設の保守、その他施設の維持					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	-				
	休日	-				
利用者数等		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度(見込み)
その他		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度(見込み)
	整備箇所数(累計)	73	73	73	73	73

III 財務諸表

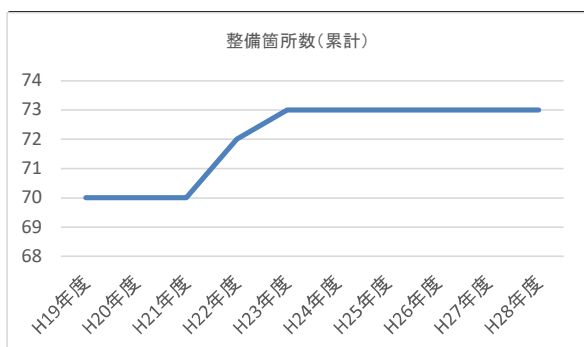
(単位:千円)

	勘定科目			H27年度	H28年度	差額	勘定科目			H27年度	H28年度	差額
	行政費用	行政収入	特別費用				行政収入	特別収入				
行政コスト計算書	給与関係費	-	0	-	地方税等	-	0	-				
	物件費	-	50,233	-	国庫支出金	-	931	-				
	維持補修費	-	7,680	-	都支出金	-	466	-				
	扶助費	-	0	-	分担金及び負担金	-	0	-				
	補助費等	-	1,814	-	使用料及び手数料	-	0	-				
	減価償却費	-	14,413	-	その他	-	0	-				
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-	行政収入合計(a)	-	1,397	-				
	賞与・退職給与引当金繰入額	-	0	-	行政収支差額(a)-(b)=(c)	-	▲95,470	-				
	その他行政費用	-	22,727	-	金融収支差額(d)	-	0	-				
	行政費用合計(b)	-	96,867	-	通常収支差額(c)+(d)=(e)	-	▲95,470	-				
特別費用(g)	-	0	-	特別収入(f)	-	0	-					
特別収支差額(f)-(g)=(h)	-	0	-	当期収支差額(e)+(h)	-	▲95,470	-					
貸借対照表	勘定科目			H27年度	H28年度	差額	勘定科目			H27年度	H28年度	差額
	流動資産						流動負債					
	収入未済	-	0	-	還付未済金	-	0	-				
	不納欠損引当金	-	0	-	特別区債	-	0	-				
	その他の流動資産	-	0	-	賞与引当金	-	0	-				
	有形固定資産	-	6,158,253	-	その他の流動負債	-	0	-				
	土地	-	6,022,767	-	固定負債	-	0	-				
	建物	-	55,053	-	特別区債	-	0	-				
	建物減価償却累計額	-	▲35,652	-	退職給与引当金	-	0	-				
	工作物等	-	789,127	-	その他の固定負債	-	0	-				
工作物等減価償却累計額	-	▲673,042	-	負債の部合計	-	0	-					
無形固定資産	-	0	-	正味財産	-	6,158,253	-					
建設仮勘定	-	0	-	正味財産の部合計	-	6,158,253	-					
その他の固定資産	-	0	-	負債及び正味財産の部合計	-	6,158,253	-					
資産の部合計	-	6,158,253	-									
備考	行政費用では、物件費として委託料が多くかかっている。											

指標		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-	84.0	-
	管理面積1㎡当たり年間コスト(円)	-	-	-	2,729	-
	区民1人当たり年間コスト(円)	-	-	-	454	-
	1日当たりコスト(円)	-	-	-	265,389	-
	1か所当たり年間コスト(円)	-	-	-	1,326,945	-

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
	公園・児童遊園面積(ha)	目標値 -	-	-	-	-
		実績値 43	43	43	43	43
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
現状・課題	<p>○「荒川区花と緑の基本計画」で掲げている公園等面積55.2haを目指し、公園等面積を着実に増加させてきているが、引き続き目標達成を図るため整備を続ける必要がある。</p> <p>○老朽化した施設について、機能回復及び安全性の確保を図る必要がある。</p> <p>○バリアフリー化していないトイレのバリアフリー化について検討する。</p>					
課題に対する現時点での考え	<p>○公園等面積の整備目標達成に向けて、都市計画公園の整備を着実に実施するとともに、防災や防犯の観点をもって、地域バランスを考慮しつつ、更なる用地の確保に努める。</p> <p>○施設の定期点検に基づき、緊急性や重要性の高い施設を計画的に更新していく。</p>					
議会、利用者等からの意見	<p>○平成21年2定 密集地域における公園用地確保について</p> <p>○平成28年9月決特 公衆・公園トイレの改修について</p> <p>○平成29年2月予特 児童遊園の多機能型トイレについて</p>					



I 施設の概要

施設名	グリーンスポット等				
所在地	21か所				
所管部署	道路公園課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築 増改築① 増改築②				
竣工年月日			常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日			職員数		
構造			階層		
面積	敷地面積		8,087㎡		
	延床面積		-		
設置目的・経緯	公園や児童遊園を補完するとともに、身近な居住環境の向上を図る。				
関連部署					
根拠法令等 設置条例					
駐車場の状況	無	バリアフリー	○エレベーター	●だれでもトイレ	
駐輪場の状況	有	対応状況	●点字ブロック	●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	園内の清掃、樹木の剪定、遊具の安全点検及び修繕、電気施設の保守、その他施設の維持					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	-				
	休日	-				
利用者数等		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度(見込み)
その他		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度(見込み)
	グリーンスポット整備箇所数(累計)	13	15	15	15	15
	広場整備箇所数(累計)	5	5	5	6	6

III 財務諸表

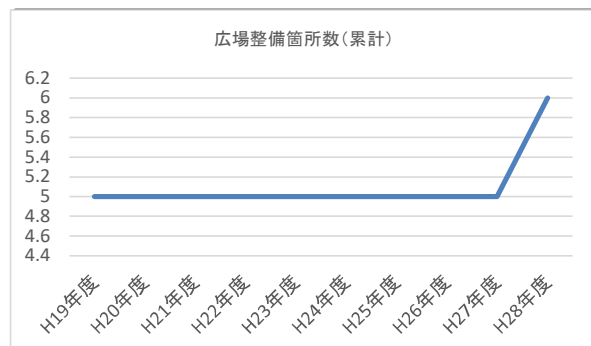
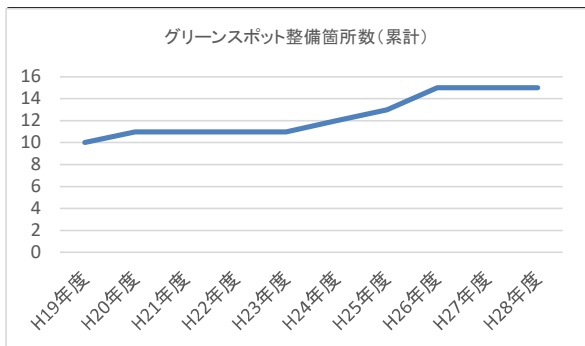
(単位:千円)

	勘定科目			H27年度	H28年度	差額	勘定科目			H27年度	H28年度	差額
	行政費用	行政収入	特別費用				行政収入合計(a)	行政収支差額(a)-(b)=(c)	金融収支差額(d)			
行政コスト計算書	給与関係費	-	0	-	地方税等	-	0	-				
	物件費	-	6,919	-	国庫支出金	-	3,266	-				
	維持補修費	-	81	-	都支出金	-	1,633	-				
	扶助費	-	0	-	分担金及び負担金	-	0	-				
	補助費等	-	0	-	使用料及び手数料	-	0	-				
	減価償却費	-	13,129	-	その他	-	0	-				
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-	行政収入合計(a)	-	4,899	-				
	賞与・退職給与引当金繰入額	-	0	-	行政収支差額(a)-(b)=(c)	-	▲44,266	-				
	その他行政費用	-	29,036	-	金融収支差額(d)	-	0	-				
	行政費用合計(b)	-	49,165	-	通常収支差額(c)+(d)=(e)	-	▲44,266	-				
特別費用(g)	-	0	-	特別収入(f)	-	0	-					
特別収支差額(f)-(g)=(h)	-	0	-	当期収支差額(e)+(h)	-	▲44,266	-					
貸借対照表	勘定科目			H27年度	H28年度	差額	勘定科目			H27年度	H28年度	差額
	流動資産	収入未済	-	0	-	流動負債	-	0	-			
		不納欠損引当金	-	0	-	還付未済金	-	0	-			
		その他の流動資産	-	0	-	特別区債	-	0	-			
	有形固定資産		-	3,075,388	-	賞与引当金	-	0	-			
		土地	-	2,976,274	-	その他の流動負債	-	0	-			
		建物	-	18,591	-	固定負債	-	0	-			
		建物減価償却累計額	-	▲7,760	-	特別区債	-	0	-			
		工作物等	-	320,292	-	退職給与引当金	-	0	-			
		工作物等減価償却累計額	-	▲232,009	-	その他の固定負債	-	0	-			
無形固定資産		-	0	-	負債の部合計	-	0	-				
建設仮勘定		-	0	-	正味財産	-	3,075,388	-				
その他の固定資産		-	0	-	正味財産の部合計	-	3,075,388	-				
資産の部合計		-	3,075,388	-	負債及び正味財産の部合計	-	3,075,388	-				
備考	行政費用では、物件費として委託料が多くかかっている。											

指標		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-	70.8	-
	管理面積1㎡当たり年間コスト(円)	-	-	-	6,080	-
	区民1人当たり年間コスト(円)	-	-	-	231	-
	1日当たりコスト(円)	-	-	-	134,699	-
	1か所当たり年間コスト(円)	-	-	-	2,341,190	-

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
	目標値 実績値					
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他()					
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
現状・課題	○一部のグリーンスポットにおいては、区との協定に基づき、町会が維持・管理を行っている。					
課題に対する現時点での考え	○現在、委託により維持・管理を行っているグリーンスポットについても、区民との協働による維持・管理を検討していく。					
議会、利用者等からの意見						



I 施設の概要

施設名	土木管理事務所				
所在地	東日暮里三丁目7番17号				
所管部署	道路公園課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
	建築	平成元年 101,450	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
竣工年月日	平成 2年 3月31日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成 2年 4月 1日		職員数	7	0
構造	鉄骨造		階層	地上2階	
面積	敷地面積		467㎡		
	延床面積		360㎡		
設置目的・経緯	道路・公園等の維持管理作業を行う作業員の詰所として設置。				
関連部署					
根拠法令等 設置条例					
駐車場の状況	無	バリアフリー	○エレベーター	○だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	○点字ブロック	○スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から
事業内容	道路及び公園等の維持補修				
対象者	土木管理事務所職員				
運営時間等	運営時間	-			
	休日	-			
利用者数等	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度(見込み)
その他	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度(見込み)

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			H27年度	H28年度	差額	勘定科目			H27年度	H28年度	差額
	行政費用	行政収入	特別費用				行政収入	特別収入				
行政コスト計算書	給与関係費	-	47,978	-	地方税等	-	0	-	-	0	-	
	物件費	-	2,982	-	国庫支出金	-	0	-	-	0	-	
	維持補修費	-	297	-	都支出金	-	0	-	-	0	-	
	扶助費	-	0	-	分担金及び負担金	-	0	-	-	0	-	
	補助費等	-	68	-	使用料及び手数料	-	0	-	-	0	-	
	減価償却費	-	3,348	-	その他	-	0	-	-	0	-	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-	行政収入合計(a)	-	0	-	-	0	-	
	賞与・退職給与引当金繰入額	-	2,424	-	行政収支差額(a)-(b)=(c)	-	▲ 57,798	-	-	▲ 57,798	-	
	その他行政費用	-	701	-	金融収支差額(d)	-	0	-	-	0	-	
	行政費用合計(b)	-	57,798	-	通常収支差額(c)+(d)=(e)	-	▲ 57,798	-	-	▲ 57,798	-	
特別費用(g)	-	0	-	特別収入(f)	-	0	-	-	0	-		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	-	0	-	当期収支差額(e)+(h)	-	▲ 57,798	-	-	▲ 57,798	-		
貸借対照表	勘定科目			H27年度	H28年度	差額	勘定科目			H27年度	H28年度	差額
	流動資産	収入未済	-	0	-	流動負債	-	2,424	-	-	2,424	-
		不納欠損引当金	-	0	-	還付未済金	-	0	-	-	0	-
		その他の流動資産	-	0	-	特別区債	-	0	-	-	0	-
	有形固定資産		-	490,957	-	賞与引当金	-	2,424	-	-	2,424	-
		土地	-	476,382	-	その他の流動負債	-	0	-	-	0	-
		建物	-	101,450	-	固定負債	-	32,899	-	-	32,899	-
		建物減価償却累計額	-	▲ 90,392	-	特別区債	-	0	-	-	0	-
		工作物等	-	5,083	-	退職給与引当金	-	32,899	-	-	32,899	-
		工作物等減価償却累計額	-	▲ 5,083	-	その他の固定負債	-	0	-	-	0	-
無形固定資産		-	0	-	負債の部合計	-	35,323	-	-	35,323	-	
	建設仮勘定	-	0	-	正味財産	-	452,117	-	-	452,117	-	
	その他の固定資産	-	0	-	正味財産の部合計	-	452,117	-	-	452,117	-	
資産の部合計		-	487,440	-	負債及び正味財産の部合計	-	487,440	-	-	487,440	-	
備考	行政費用では、給与関係費が多くかかっている。											

	指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-	89.6	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	-	160,550	-

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)						
目標指標	指標名・単位	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)	
	目標値 実績値						
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()						
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無						
現状・課題	○老朽化した建築物全体の計画的修繕を実施する必要がある。						
課題に対する現時点での考え	○施設の機能・性能の保全に努めながら、大規模改修及び修繕を計画的に推進する。						
議会、利用者等からの意見							